

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.2	BEEランク	B ⁺
建物名称	クリーンリバーフィネス西町南	総合評価	★★★★☆		
建物用途	集合住宅				
延床面積	4,494.69 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー ★★★★★	<p>この建物は特に 省エネルギー性能 が優れています</p>
	省資源等 ★★☆☆☆	
	緑化 ★★☆☆☆	
	雪処理 ★★★★★	

3 設計上の配慮事項とCASBEEスコア	
A 省エネルギー 合計 23点 / 24点	
Q1 温熱環境	スコア 0.0 LR1 建物外皮の熱負荷抑制
Q1 光・視環境	スコア 6.0 LR1 自然エネルギー利用
	LR1 設備システムの高効率化
	LR1 効率的運用
B 省資源等 合計 13点 / 23点	
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0 LR2 非再生性資源の使用量削減
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0 LR2 汚染物質含有材料の使用回避
	LR3 地球温暖化への配慮
	LR3 地域環境への配慮
C 緑化 合計 6点 / 16点	
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 1.0 LR3 地域環境への配慮
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 4.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0
D 雪処理 合計 2点 / 3点	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0 LR3 地域環境への配慮
	スコア 1.0

4 設計上の配慮事項		
A 省エネルギー		
性能評価4等級を確保し省エネルギーに配慮し、給水器具は節水可能な機器を選定した。		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
できる限りの再生可能な建材を選定した。	現状変更行為(緑化申請)を満足するとともに、道路際には植栽を多く設け街並みに配慮した。	敷地内の駐車場や歩行範囲のロードヒーティングを完備し、敷地外への雪害の対策をとった。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される